

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画推進に係る事業)

平成30年 1月12日

協議会名:富山市

評価対象事業名:地域公共交通調査事業(計画推進事業)

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③事業の今後の改善点 (特記事項含む)
<p>駅・バス停別利用促進啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・藤の木循環バス停周辺住民を対象に計4,996世帯に事前アンケートを配布。 ・回答のあった世帯のうち、希望のあった368世帯中324世帯を戸別訪問した。 ・戸別訪問では、藤の木循環バス停専用の時刻表・路線図、公共交通利用啓発ツール、バスの乗り方、お得情報などを提供するとともに、公共交通を利用してない理由など公共交通の利用についてヒアリングを実施。 ・訪問した世帯を対象に事後アンケートを行い、254世帯から回答が得られた。戸別訪問したことにより、回答者の17%がバスの利用機会が増加した。 <p>[参考:昨年度の事業効果] 対象地区周辺のバス停利用者数(ICカード(定期・SF)の乗降者数)が約940人/月の増となった。<平成28・29年度の4～8月比較></p>	<p>A 計画通り適切に実施された。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会の協力体制を一層強化していく。事業実施に対する理解、事前アンケートの配布協力など。 ・可能な限り交通事業者主体の実施方法へとシフトしていく。(規模やスケジュールなど) ・ターゲットを絞ったツール作成の検討。例えば高齢者。
<p>のりもの語り教育教材修正</p> <p>市内の教員が小学校3～6年生を対象に、社会科、総合的な学習の時間の単元で使用する学習教材(3～6年生用)、指導テキスト(3年生用)の修正と印刷製本を計画通り実施する。</p> <p>[参考:昨年度の事業効果] 平成27年度の32校から平成28年度は23校増加し、市内66校中55校で教材を活用した授業を行った。</p>	<p>A 計画通り実施する予定。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教材については3月中に成果品を作成する予定。 ・市内全小学校にアンケート調査を実施中であり、調査結果をもとに課題を分析し全校での授業実施に向けた取り組みを行う。
<p>協議会開催</p> <p>9月に協議会を開催し、計画に基づく事業評価を実施した。</p>	<p>A 計画通り実施する予定。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・3月に2回目の協議会を実施予定。